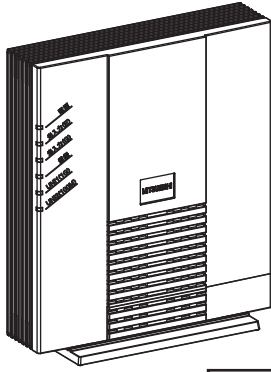


# 光加入者回線終端装置 [ONU] AS-1000GNS3-1WA ユーザズマニュアル



説明書番号 T0-53-791 A

## はじめに

光加入者回線終端装置 [ONU(Optical Network Unit)] をご使用いただきまして誠にありがとうございます。

このマニュアルは、本装置(AS-1000GNS3-1WA)をご使用いただく際のご注意事項を記載しています。本装置ご使用前に、良くお読みいただき、内容を理解してください。また、本マニュアルは、いつでも参照できる場所に保管してください。

- ◎本マニュアルの内容は、将来予告なしに変更することがあります。
- ◎本装置は日本国内向け仕様です。海外では使用できません。
- ◎その他、各会社名、各装置名は、各社の商標または登録商標です。
- ◎通常のメンテナンスや調整などは不要です。普段はお手を触れないようお願いいたします。

## 禁無断転載

本書の内容の一部または全部を無断で転載あるいは引用することを禁じます。

本装置は情報処理装置等電波障害自主規制協議会 (VCCI) の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この装置は家庭環境での使用を目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると受信障害を引き起こすことがあります。本マニュアルに従って適切な取扱いをしてください。

1

お問い合わせ先

故障、その他不都合が生じた場合には、通信事業者から指定されている障害対応窓口へ、障害内容、現象などをお知らせください。本装置に関するお問い合わせの際には、本書の表紙に記載されている装置名をはっきりお知らせください。

## 安全上のご注意 (必ずお守りください)

ここに示します注意事項は、お使いになる人や、他の人への危害、財産への損害を未然に防ぐための内容を記載していますので、必ずお守りください。ご使用前によくお読みの上、正しくご使用ください。

## 表示の説明

	<b>警告</b>	この表示は、取扱を誤った場合に「死亡または重傷を負う可能性が想定される」内容です。
	<b>注意</b>	この表示は、取扱を誤った場合に「障害を負う可能性が想定される場合および物的損害のみの発生が想定される」内容です。
	禁止 (してはいけないこと) を示します。	
	分解してはいけないことを示します。	
	水のかかる場所で使用したり、水に濡らしてはいけないことを示します。	
	取り扱いを誤ると、発煙・発火の可能性があることを示します。ご注意ください。	
	取り扱いを誤ると、感電の可能性があることを示します。ご注意ください。	
	レーザー光源による怪我の可能性があることを示します。ご注意ください。	
	強制 (必ず実施していただくこと) を示します。	
	電源プラグをコンセントから抜いていただくことを示します。	



2

<b>警告</b>	
	家庭用電源 (AC100V) 以外では、絶対に使用しないでください。 ●装置の故障、火災、感電の恐れがあります。
	電源プラグは、確実にコンセントの奥まで差し込んでください。 ●電源プラグの金属が針金等の金属類に接触すると、装置の故障、火災、感電の原因となります。
	濡れた手で電源プラグや本装置に触れないでください。 ●装置の故障、感電の恐れがあります。
	電源アダプタや本装置は、風呂場や加湿器のそばなど、湿度の高いところには設置しないでください。●装置の故障、感電の恐れがあります。
	電源アダプタをコンセントから抜くときには、電源プラグ本体を持って抜いてください。 ●電源コードを引っ張るとコードが傷つき、感電や火災の原因となります。
	電源コードを「引っ張る、束ねる、無理に折り曲げるまたは加工する」ことはしないでください。●火災、感電の恐れがあります。コードが傷んだら使用しないでください。
	電源コードの上に重い物を載せないでください。 ●装置の故障、火災の恐れがあります。
	電源プラグについたほこりは拭き取ってください。 ●ほこりによる火災、感電の恐れがあります。
	電源コードをストーブなどの発熱器具に近づけないでください。 ●コードの破損、火災、感電の恐れがあります。
	本装置の穴、隙間から物を差し込んだりしないでください。 ●装置の故障、火災、感電の恐れがあります。
	万が一、金属などの異物や水などの液体が本装置に入った場合、直ちにコンセントから電源プラグを抜いてください。お子様のいるご家庭では十分にご注意ください。 ●装置の故障、火災、感電の恐れがあります。
	本装置の分解や改造、修理をしないようにしてください。 ●装置の故障、火災、感電の恐れがあります。
	本装置はレーザーを使用しています。光ファイバの先端や光コネクタ接続部をのぞき込まないようにご注意ください。本装置はクラス1レーザー装置です。
	本装置の蓋を開けて内部の光ファイバに触れたり、コネクタから光ファイバを取り外したりしないでください。●レーザー光源による怪我、装置の故障の恐れがあります。
	本装置を落としたり、強い衝撃を与えないでください。 ●装置の故障、火災、感電の恐れがあります。
	万が一、衝撃を与えてしまった場合、直ちにコンセントから電源プラグを抜いてください。●装置の故障、火災、感電の恐れがあります。

3

<b>注意</b>	
	本装置の操作は専門の作業者が行うようにしてください。 ●装置の故障の恐れがあります。
	落雷の恐れがある場合、本装置の使用を中止し、ケーブル類を取外してください。 ●落雷による電流にて、装置の故障の恐れがあります。
	火災、地震等が発生した場合、本装置の状態を確認し、異常が認められた場合には通信事業者までご連絡ください。●装置の故障の恐れがあります。
	装置を清掃する場合には、シンナー等の有機溶剤を使用しないでください。 ●化学変化により、装置の故障の恐れがあります。
	付属の電源アダプタ以外は使用しないでください。また、付属の電源アダプタを本装置以外には使用しないでください。●装置の故障、火災、感電の恐れがあります。
	お客様ご自身で、本体の蓋を開けないでください。万一蓋が開いてしまった場合には、通信事業者までご連絡ください。●光ファイバ芯線破損の恐れがあります。
	AV機器など温度の上がる機器の近くや、直射日光の当たる場所に設置しないで下さい。また、箱の中など熱がこもる場所に設置しないでください。 ●本体が発熱し、装置の故障の恐れがあります。
	光ファイバ、LANケーブルを「引っ張る、束ねる、無理に折り曲げるまたは加工する」ことはしないでください。また、光ファイバ、LANケーブルの上に物を載せないでください。●ケーブルの損傷、装置の故障の恐れがあります。
	運用中の装置は発熱しますので、装置本体には長時間触れないでください。 ●低温やけどの原因となることがあります。
	光ファイバ、LANケーブル、電源コードに引っかからないようにご注意ください。お子様のいるご家庭では十分にご注意ください。●装置の故障の恐れがあります。
	「本装置の上に物を載せる、シール等を貼る、物を詰める」などにより、通気孔を塞がないでください。●装置の故障、火災等の恐れがあります。
	装置の上部/そばに「落下の危険のある物」、「転倒の危険のある物」を設置しないでください。●落下、転倒の衝撃で、装置の故障の恐れがあります。
	万が一、煙が出たり、変な臭いがあるなどの異常が認められた場合、本装置の使用を中止し、通信事業者までご連絡ください。●装置の故障、火災等の恐れがあります。
	部屋の移動の際には、通信事業者までご連絡ください。
	本マニュアル記載の設置方法と異なる設置をしないでください。 ●本体の発熱や転倒により、装置の故障の恐れがあります。
	縦置きする場合は必ず付属のスタンドをお使いください。 ●使用されない場合は、転倒して装置の故障の恐れがあります。
	壁掛けする場合は必ず付属の壁掛け用ネジをお使いください。 ●落下により、装置の故障の恐れがあります。

4

## 各部の名称と機能

①状態表示ランプ：装置の状態を表示します。各ランプの表示内容を示します。

表示	状態	内容	備考
電源	消灯	電源が入っていない状態	—
	緑点灯	正常状態	—
	赤点灯	装置故障状態	通信事業者から指定されている障害対応窓口までご連絡ください
光入力(E)	緑点灯	ネットワークとの通信正常状態	—
	緑点滅 または 橙点滅	通信準備中	—
	消灯	装置準備中または故障発生状態	通信事業者から指定されている障害対応窓口までご連絡ください
	消灯	装置準備中または故障発生状態	通信事業者から指定されている障害対応窓口までご連絡ください
光入力(G)	緑点灯	ネットワークとの通信正常状態	—
	緑点滅	通信準備中	—
	消灯	装置準備中または故障発生状態	通信事業者から指定されている障害対応窓口までご連絡ください
	橙点灯	光入力正常状態	—
	橙点滅	試験状態	—
登録	緑点灯	登録完了状態	—
	消灯	装置準備中または故障発生状態	通信事業者から指定されている障害対応窓口までご連絡ください
UNI1 (1G)	緑点灯	10BASE-T/100BASE-TX/ 1000BASE-T でリンク確立状態	通信中は点滅します
	消灯	端末機器未接続もしくは電源断	—
UNI2 (100M)	緑点灯	10BASE-T/100BASE-TXで リンク確立状態	通信中は点滅します
	消灯	端末機器未接続もしくは電源断	—

②光ファイバ導入口：装置と接続する光ファイバを導入する導入口です。

**注意** 装置設置後の操作は不要です。蓋を開けて触らないようご注意ください。

**注意** 光ファイバを「引っ張る、無理に曲げる、束ねる」ことが無いようご注意ください。

③電源アダプタ端子：電源アダプタを接続する端子です。

**注意** 付属品の電源アダプタ以外はご使用にならないようお願いします。

④UNI1 (1G) ポート：端末機器(※)用 LANケーブルを接続するコネクタです。

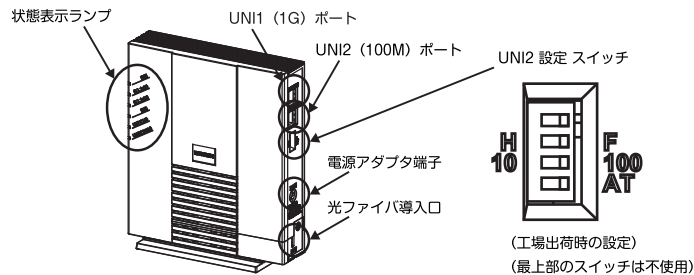
**注意** LANケーブルは「カチッ」と音がするまで差し込んでください。

**注意** 「光入力(G)」ランプ緑点灯時に使用可能です。(※)

⑤UNI2 (100M) ポート：端末機器(※)用 LANケーブルを接続するコネクタです。

**注意** LANケーブルは「カチッ」と音がするまで差し込んでください。

※運用により使用方法が異なりますので、詳しくは通信事業者にお問い合わせ願います。



## ご使用方法

### (1) UNI2設定スイッチ

本スイッチの設定は「光入力(E)」ランプ緑点灯時に有効です。お客様の環境に合わせてご使用下さい。なお、スイッチの設定変更操作は電源 ON 状態でも行えますが、変更した設定を有効にするには電源 OFF⇒ON が必要です。

表示	機能	詳細
H/F	転送方式決定	H: 半二重通信方式、F: 全二重通信方式
10/100	通信方式決定	10: 10BASE-T、100: 100BASE-TX
AT	Auto-Negotiation 切替	非表示側: Auto-Negotiation 無効 AT: Auto-Negotiation 有効※

※Auto-Negotiation 有効設定時は、その他のスイッチは「100」、「F」に設定してください。

### (2) 接続構成

①「電源アダプタ端子」に電源アダプタの DC プラグを差し込みます。

②電源アダプタを電源コンセント(AC100V)に差し込みます。

③「UNI ポート」にLANケーブルを差し込みます。

**注意** 「カチッ」と音がするまで差し込んでください。

④LANケーブルの先に端末機器を接続し、端末機器の電源を入れてください。

### (3) 確認

①「状態表示ランプ」が次のいずれかの状態になることをご確認ください。

「電源」	.....	緑点灯	または	「電源」	.....	緑点灯
「光入力(G)」	.....	緑点灯		「光入力(E)」	.....	緑点灯
「登録」	.....	緑点灯				

しばらく待っても、この状態にならない場合には「故障に関するお問い合わせ先」までご連絡ください。

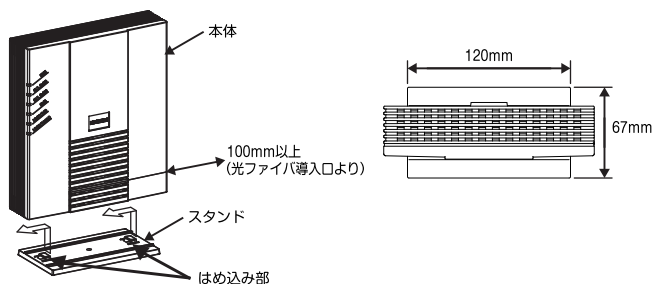
② 端末機器との接続が正しく行われれば、「UNI1 (1G)」、「UNI2 (100M)」ランプがそれぞれ緑点灯となります(通信中は点滅します)。端末機器との接続が正しく行われない場合には「故障かなと思ったら」をご覧ください。

## 設置方法

設置時、光ファイバは直径80mm以下に曲げないように注意してください。光ファイバ導入口の後方は光ファイバの曲げ直径を確保するため100mm以上確保してください。

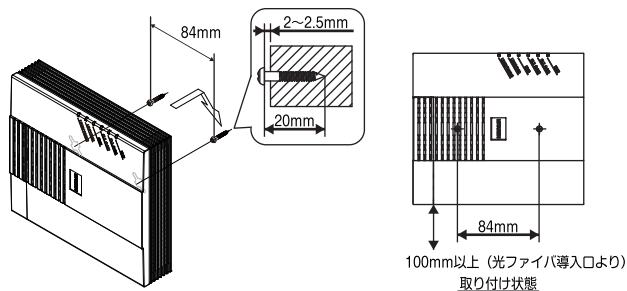
### ① スタンド設置

スタンドのはめ込み部(2箇所)を本体底面の角穴に差し込み、本体の背面側から前面側にスライドさせ、ロックをかけてください。スタンド(サイズ: 67mm×120mm)の設置スペースを確保して設置ください。放熱のため周囲に20mmの空間を確保してください。装置の上には物を置かないでください。



### ② 壁掛け設置

壁掛け設置は下図に示す要領で実施してください。放熱のため周囲に20mmの空間を確保してください。装置の上には物を置かないでください。



## 同梱品の内容

- ① ONU本体 (1 式)
- ② 電源アダプタ (1 個)
- ③ 縦置き用スタンド (1 個)
- ④ 壁掛け用ネジ (2 個)
- ⑤ ユーザーズマニュアル (1 部: 本紙)

## 装置仕様

項目	仕様	備考
サポート規格	10BASE-T、100BASE-TX、 1000BASE-T規格準拠 クロス(MDI-X)、ストレート(MDI)に対応	自動検出/切替 全二重/半二重に対応
電源	AC100V(50/60Hz)	—
消費電力	15W以下	電源アダプタ含む
外形寸法	175(H)×155(D)×39(W)mm	突起物は含まず
質量	700g以下	—
使用環境	温度: 0℃~40℃、湿度: 30%~80%	結露しないこと
電磁波規格	VCCIクラスB準拠	—

## 停電時には

停電時には、本装置は使用できません。電源が復旧した後は、動作を確実にするために一旦電源プラグをコンセントから引き抜いた後、もう一度差し込んでください。

## 故障かなと思ったら

通信できない場合や装置の故障と思われる場合には、以下の点をご確認をお願いします。以下の対処で復旧できない場合、復旧の後も頻繁に異常がみられる場合、以下のケース以外の場合には、通信事業者から指定されている障害対応窓口までご連絡ください。

状態	確認内容	対処
電源ランプが点灯しない	電源プラグの抜けなど、電源が正しく供給されているかをご確認ください。	電源プラグ挿入などにより、電源を復旧させてください。 電源プラグを差し込んで電源が入らない場合は一旦電源プラグをコンセントから引き抜いた後、暫くしてからもう一度差し込んでください。
UNI ランプが点灯しない(通信できない)	LANケーブルが接続されているかをご確認ください。	LANケーブルを正しく接続してください。
	LANケーブルに断線などの異常がないかをご確認ください。 端末機器の電源が入っているかをご確認ください。	LANケーブルを交換してください。 端末機器の電源をいれてください。